

## 研修共通スライド

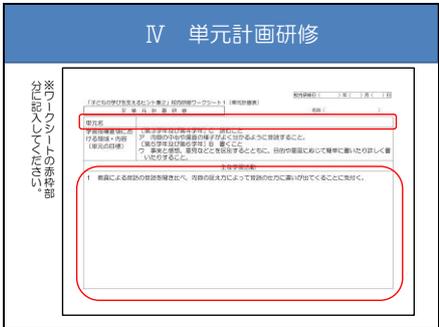
<p>共ー1</p>		<p>これから、「子どもの学びを支えるヒント集2」を活用した校内研修を始めます。</p>																																			
<p>共ー2</p>	<p>はじめに 6つの研修の概要</p> <p>研修の取り扱い ①研修はそれぞれで完結しているため、シリーズでも単独でも扱うことができる。 ②同日の研修で、2つ以上の研修を組み合わせて行うこともできる。</p> <table border="1" data-bbox="359 952 790 1176"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修の名称</th> <th>おすすめ時期</th> <th>「ヒント集2」の対応箇所</th> <th>研修時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>授業づくり共通理解研修</td> <td>4～5月</td> <td>P4・5「課題解決のための4つのプロセス」</td> <td>約30分</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>自校採点后研修</td> <td>4～5月</td> <td>P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2</td> <td>約60分</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>結果公表後研修</td> <td>8～9月</td> <td>P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2</td> <td>約65分</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>単元計画研修</td> <td>適年</td> <td>P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3</td> <td>約60分</td> </tr> <tr> <td>V</td> <td>本時計画研修</td> <td>適年</td> <td>P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4</td> <td>約55分</td> </tr> <tr> <td>VI</td> <td>学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</td> <td>学期当初</td> <td>P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育むための集地となる 学校・学級の取り組み」</td> <td>約50分</td> </tr> </tbody> </table>		研修の名称	おすすめ時期	「ヒント集2」の対応箇所	研修時間	I	授業づくり共通理解研修	4～5月	P4・5「課題解決のための4つのプロセス」	約30分	II	自校採点后研修	4～5月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約60分	III	結果公表後研修	8～9月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約65分	IV	単元計画研修	適年	P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3	約60分	V	本時計画研修	適年	P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4	約55分	VI	学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修	学期当初	P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育むための集地となる 学校・学級の取り組み」	約50分	<p>「子どもの学びを支えるヒント集2」を徹底活用する校内研修パッケージ概要はこのようになっています。 ※研修担当者はスライドを読み上げる。</p>
	研修の名称	おすすめ時期	「ヒント集2」の対応箇所	研修時間																																	
I	授業づくり共通理解研修	4～5月	P4・5「課題解決のための4つのプロセス」	約30分																																	
II	自校採点后研修	4～5月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約60分																																	
III	結果公表後研修	8～9月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約65分																																	
IV	単元計画研修	適年	P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3	約60分																																	
V	本時計画研修	適年	P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4	約55分																																	
VI	学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修	学期当初	P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育むための集地となる 学校・学級の取り組み」	約50分																																	
<p>共ー3</p>	<p>はじめに 6つの研修の概要</p> <table border="1" data-bbox="359 1422 790 1713"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修の名称</th> <th>研修の目的</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>授業づくり共通理解研修</td> <td>全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 <b>課題解決のための4つのプロセスとは？</b></td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>自校採点后研修</td> <td>自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 <b>「正答率の低い問題を課題に！」</b></td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>結果公表後研修</td> <td>全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 <b>「全問正答の大きい問題を課題に！」</b></td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>単元計画研修</td> <td>小学校国語を題材に、総論を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 <b>「調査問題を単元に！」</b></td> </tr> <tr> <td>V</td> <td>本時計画研修</td> <td>小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる。 <b>「授業5」を意識して！」</b></td> </tr> <tr> <td>VI</td> <td>学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</td> <td>学力向上に向け、現在の学校・学級の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構想することができる。 <b>「100のアイデアを参考に！」</b></td> </tr> </tbody> </table>		研修の名称	研修の目的	I	授業づくり共通理解研修	全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 <b>課題解決のための4つのプロセスとは？</b>	II	自校採点后研修	自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 <b>「正答率の低い問題を課題に！」</b>	III	結果公表後研修	全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 <b>「全問正答の大きい問題を課題に！」</b>	IV	単元計画研修	小学校国語を題材に、総論を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 <b>「調査問題を単元に！」</b>	V	本時計画研修	小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる。 <b>「授業5」を意識して！」</b>	VI	学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修	学力向上に向け、現在の学校・学級の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構想することができる。 <b>「100のアイデアを参考に！」</b>	<p>「子どもの学びを支えるヒント集2」を徹底活用する校内研修パッケージの概要はこのようになっています。 ※研修担当者はスライドを読み上げる。</p>														
	研修の名称	研修の目的																																			
I	授業づくり共通理解研修	全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 <b>課題解決のための4つのプロセスとは？</b>																																			
II	自校採点后研修	自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 <b>「正答率の低い問題を課題に！」</b>																																			
III	結果公表後研修	全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 <b>「全問正答の大きい問題を課題に！」</b>																																			
IV	単元計画研修	小学校国語を題材に、総論を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 <b>「調査問題を単元に！」</b>																																			
V	本時計画研修	小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる。 <b>「授業5」を意識して！」</b>																																			
VI	学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修	学力向上に向け、現在の学校・学級の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構想することができる。 <b>「100のアイデアを参考に！」</b>																																			

## IV 単元計画研修

IV-1	<div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">IV 単元計画研修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【目的】 小学校国語を題材に、B問題を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。</p> </div>	<p>「IV 単元計画研修」の目的は、「小学校国語を題材に、B問題を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる」です。課題解決のために、B問題そのものを活用することを考えます。このことは、教師が単元を計画する力を付けることにもつながるため、重要な視点となります。また、算数、数学においても、単元の展開の中に、調査問題を教材として組み込んでいくことができます。本研修を参考に算数、数学の授業づくりについても考えてください。</p>
IV-2	<div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">IV 単元計画研修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【準備物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ヒント集2」P3、P6～9</li> <li>・平成27年度 全国調査小学校国語B3</li> <li>・正答例等（「解説資料」や「報告書」から）</li> <li>・ワークシート1（単元計画）</li> <li>・ワークシート2</li> </ul> </div>	<p>準備物はこのようになります。</p>

IV-3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ヒント集2」P3を読む。(3分)</li> <li>↓</li> <li>○平成27年度 小学校国語B3を解く。(10分)</li> <li>↓</li> <li>○正答例を確認する。(3分)</li> <li>↓</li> <li>○この問題を単元として捉え、単元を計画する。(20分) (個人)</li> <li>↓</li> <li>○立てた単元の計画を交流する。(10分) (グループ)</li> <li>↓</li> <li>○「ヒント集2」P6・7を読む。(5分)</li> <li>↓</li> <li>○新しく知ったことや気付きを書く。(4分) (個人)</li> <li>↓</li> <li>○グループで交流する。(5分)</li> </ul> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">時間 約60分</span> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">※時間は目安です。</p> </div>	<p>それでは、このように研修を進めていきます。時間は約60分です。 ※研修担当者は流れを読み上げる。</p>
IV-4	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ヒント集2」P3を読む。</li> <li>↓</li> <li>○平成27年度 小学校国語B3を解く。</li> <li>↓</li> <li>○正答例を確認する。</li> <li>↓</li> <li>○この問題を単元として捉え、単元を計画する。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○立てた単元の計画を交流する。 (グループ)</li> <li>↓</li> <li>○「ヒント集2」P6・7を読む。</li> <li>↓</li> <li>○新しく知ったことや気付きを書く。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○グループで交流する。</li> </ul> </div>	<p>それでは、「ヒント集2」3ページをご覧ください。</p>
IV-5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ヒント集2」P3を読む。</li> <li>↓</li> <li>○平成27年度 小学校国語B3を解く。</li> <li>↓</li> <li>○正答例を確認する。</li> <li>↓</li> <li>○この問題を単元として捉え、単元を計画する。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○立てた単元の計画を交流する。 (グループ)</li> <li>↓</li> <li>○「ヒント集2」P6・7を読む。</li> <li>↓</li> <li>○新しく知ったことや気付きを書く。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○グループで交流する。</li> </ul> </div>	<p>それでは、平成27年度 全国学力・学習状況調査 小学校国語B3をご準備ください。それでは、問題に取り組んでください。</p>

<p>IV-6</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ヒント集2」P3を読む。</li> <li>↓</li> <li>○平成27年度 小学校算数B3を解く。</li> <li>↓</li> <li>○正答例を確認する。</li> <li>↓</li> <li>○この問題を単元として捉え、単元を計画する。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○立てた単元の計画を交流する。 (グループ)</li> <li>↓</li> <li>○「ヒント集2」P6・7を読む。</li> <li>↓</li> <li>○新しく知ったことや気づきを書く。 (グループ)</li> <li>↓</li> <li>○グループで交流する。</li> </ul> </div>	<p>それでは、正答例を確かめてください。</p> <p>※正答例を確かめる前に、周りの人と書いた解答について交流してもよい。</p>
<p>IV-7</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ヒント集2」P3を読む。</li> <li>↓</li> <li>○平成27年度 小学校算数B3を解く。</li> <li>↓</li> <li>○正答例を確認する。</li> <li>↓</li> <li>○この問題を単元として捉え、単元を計画する。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○立てた単元の計画を交流する。 (グループ)</li> <li>↓</li> <li>○「ヒント集2」P6・7を読む。</li> <li>↓</li> <li>○新しく知ったことや気づきを書く。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○グループで交流する。</li> </ul> </div>	<p>それでは、この問題を単元として捉え、単元を計画してみましょう。</p>
<p>IV-8</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">IV 単元計画研修</p>  </div>	<p>このB問題は、6年生が「一休さんのとんち話」という本を読んで紙芝居を作り、1年生に読み聞かせをするという流れの中で、山田さんのグループは本から「びょうぶのたらのお話」を選んで「4枚の絵」にする設定がなされています。そして、設問では、子供同士が担当する場面を決めるために話し合う様子、おもしろさを伝えるための読み方について話し合う様子が示されています。それでは、このような設定や設問にある子どもの様子を授業として捉え、単元を計画してみて</p>

		<p>ください。ワークシート1(単元計画)をご活用ください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p>
<p>IV-9</p>	 <p>The screenshot shows a slide titled "IV 単元計画研修". On the left, there is a vertical note: "※ワークシートの赤枠部分に記入してください。". The main content is a worksheet template for "「ほくほく」の学習指導要領(単元計画) (単元計画)". It includes fields for "単元名" (Unit Name) and "学習活動" (Learning Activities). A red box highlights the "単元名" field, and another red box highlights the "学習活動" field, which contains a numbered list of activities.</p>	<p>単元名と単元の計画を、赤枠部分に記入するようになります。単元の計画の際は、小学校国語B3に関連する学習指導要領における領域・内容(指導事項)を示していますので、これを単元の目標と捉えて、それらの力を身に付けるような展開を考えてください。ワークシート1には、主な学習活動の例として、学習活動の1つを示しています。2つ目以降の学習活動を考えてください。それでは、考えてください。</p>

<p>IV-10</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>IV 単元計画研修</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ヒント集2」P3を読む。</li> <li>↓</li> <li>○平成27年度 小学校国語B3を解く。</li> <li>↓</li> <li>○正答例を確かめる。</li> <li>↓</li> <li>○この問題を単元とし、読え、単元を計画する。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○立てた単元の計画を交流する。 (グループ)</li> <li>↓</li> <li>○「ヒント集2」P6・7を読む。</li> <li>↓</li> <li>○新しく知ったことや気づきを書く。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○グループで交流する。</li> </ul> </div>	<p>それでは、立てた単元の計画を交流してください。</p>
<p>IV-11</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>IV 単元計画研修</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ヒント集2」P3を読む。</li> <li>↓</li> <li>○平成27年度 小学校国語B3を解く。</li> <li>↓</li> <li>○正答例を確かめる。</li> <li>↓</li> <li>○この問題を単元とし、読え、単元を計画する。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○立てた単元の計画を交流する。 (グループ)</li> <li>↓</li> <li>○「ヒント集2」P6・7を読む。</li> <li>↓</li> <li>○新しく知ったことや気づきを書く。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○グループで交流する。</li> </ul> </div>	<p>それでは、「ヒント集2」の小学校国語事例6ページ～7ページの、単元的主要な学習活動を中心にお読みください。</p>
<p>IV-12</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>IV 単元計画研修</b></p>  <p>ポイント1 教師のモデル</p> <p>ポイント2 自分の選んだ本</p> <p>ポイント3 紙芝居の音読</p> </div>	<p>「ヒント集2」P6・7をワークシート1に書くとこのようになります。あくまで指導の例としてお考えください。整理するとポイントが3つあります。1つ目のポイントは、単元の導入時には教師の読み聞かせによりモデルを示し、紙芝居の具体的な姿を捉えさせることです。2つ目のポイントは、たくさんの物語に触れさせるために、中心となる教材である「びょうぶのとらのお話」(実際の授業では「教科書教材」)で紙芝居や音読の方法を身に付けた力を、自分の選んだ物語で活用さ</p>

		<p>せることです。3つ目のポイントは、目標としている音読する力を付けるために、音読を繰り返す学習活動を入れていることです。</p>
<p>IV-13</p>	 <p>IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ヒント集2」P3を読む。</li> <li>↓</li> <li>○平成27年度 小学校年譜口3を解く。</li> <li>↓</li> <li>○正答例を確かめる。</li> <li>↓</li> <li>○この問題を単元として捉え、単元を計画する。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○立てた単元の計画を共有する。 (グループ)</li> <li>↓</li> <li>○「ヒント集2」P6・7を読む。</li> <li>↓</li> <li>○新しく知ったことや気づきを書く。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○グループで交流する。</li> </ul>	<p>それでは、個人で、新しく知ったことや気付いたことを書いてください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p>
<p>IV-14</p>	 <p>IV 単元計画研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>	<p>それでは、ワークシート2の赤枠部分に記入してください。</p>

IV-15	<div style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; border: 1px solid black;">IV 単元計画研修</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ヒント集2」P3を読む。</li> <li>↓</li> <li>○平成27年度 小学校算数B3を解く。</li> <li>↓</li> <li>○正答例を確認する。</li> <li>↓</li> <li>○この問題を単元とし、読え、単元を計画する。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○立てた単元の計画を発表する。 (グループ)</li> <li>↓</li> <li>○「ヒント集2」P6・7を読む。</li> <li>↓</li> <li>○新しく知ったことや気づきを書く。 (個人)</li> <li>↓</li> <li>○グループで交流する。</li> </ul>	<p>それでは、グループで交流してください。</p> <p>(次のスライドでワークシートを示す)</p>
IV-16	<div style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; border: 1px solid black;">IV 単元計画研修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  </div>	<p>グループで交流した内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>
IV-17	<div style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; border: 1px solid black;">IV 単元計画研修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員として、全国調査から具体的な授業をイメージする力を身に付ける。</li> <li>・調査問題を教材として扱う視点をもつ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p> </div> </div>	<p>全国学力・学習状況調査からは、授業をイメージすることができます。学力を調査する問題としてだけでなく、授業のモデルとして全国学力・学習状況調査を見ると、普段の授業づくりの参考になることが多いですし、教師の授業を計画する力にもつながります。過去の調査問題や、毎年の調査問題をそのような観点で見てください。また、本研修で取り上げなかった算数、数学の調査問題も、普段の授業の学習活動の参考になります。また、教科書の問題を調査問題に差し替えるような教材の視点などでの活用をしてみてください。以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p>

